

# 2026年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年10月31日

上場会社名 扶桑化学工業株式会社 上場取引所 東

コード番号 4368 URL https://fusokk.co.jp

(役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉田 真一

TEL 03-3639-6311

代表者

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 伊藤 裕之

半期報告書提出予定日

2025年11月7日

配当支払開始予定日 2025年12月10日

決算補足説明資料作成の有無: 無

決算説明会開催の有無 :有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2025年4月1日~2025年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利:	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
2026年3月期中間期	37, 705	8. 5	9, 746	19. 7	9, 807	23. 4	6, 879	22. 7	
2025年3月期中間期	34, 756	28. 1	8, 145	45. 9	7, 948	27. 3	5, 608	30.8	

(注)包括利益 2026年3月期中間期

7,062百万円 (41.6%)

2025年3月期中間期

4,989百万円 (△8.8%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	195. 12	_
2025年3月期中間期	159. 09	_

(参考) 減価償却前連結営業利益(連結営業利益+減価償却費)

2026年3月期中間期

14,328百万円 2025年3月期中間期

11,847百万円

#### (2) 連結財政狀能

(4) 连帕别以1人忍				
	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期中間期	144, 449	109, 788	76. 0	3, 113. 18
2025年3月期	141, 502	104, 048	73. 5	2, 951. 16

(参考) 自己資本

2026年3月期中間期

109.788百万円

2025年3月期

104.048百万円

#### 2. 配当の状況

		年間配当金							
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末 合計							
	円 銭	円 銭	円銭	円銭	円銭				
2025年3月期	_	35. 00	_	38. 00	73. 00				
2026年3月期	_	41.00							
2026年3月期 (予想)			I	41.00	82. 00				

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 有

3. 2026年3月期の連結業績予想 (2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	ii益	経常和	ii益	親会社株3		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	75, 500	8. 6	17, 500	7. 8	17, 600	6. 3	12, 200	5. 0	346. 04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 有

(参考) 減価償却前連結営業利益(連結営業利益+減価償却費)

通期 28,400百万円 (15.7%)

#### ※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更: 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有
  - (注)詳細は、添付資料P.9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(4)中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

2026年3月期中間期	35, 511, 000株	2025年3月期	35, 511, 000株
2026年3月期中間期	245, 494株	2025年3月期	254, 089株
2026年3月期中間期	35, 259, 118株	2025年3月期中間期	35, 251, 492株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料 P. 2「1. 経営成績等の概況」をご覧下さい。

# ○添付資料の目次

1.	経営	名成績等の概況	2
	(1)	当中間期の経営成績の概況	2
	(2)	当中間期の財政状態の概況	2
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
	(4)	その他	3
2.	中間	引連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	中間連結貸借対照表	4
	(2)	中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
		中間連結損益計算書	6
		中間連結包括利益計算書	7
	(3)	中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(4)	中間連結財務諸表に関する注記事項	9
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
		(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	9
		(セグメント情報等の注記)	10

#### 1. 経営成績等の概況

#### (1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における世界経済は、緩やかな回復を見せる一方、各国の貿易・金融政策の動向や地政学リスクの高まりなどにより、依然として先行き不透明な状態が継続しています。米国では関税引き上げが一部の消費や投資活動に影響を与えたものの、総じて堅調に推移しました。中国では不動産市場の低迷などにより内需が鈍化する一方、輸出の増加により一定の成長が維持されました。日本では輸出や設備投資が堅調に推移しましたが、物価上昇に伴う生活コストの増加が個人消費に抑制圧力をかけています。

このような情勢の下、当社グループは、持続可能な成長を目指し、国内外での事業拡大と効率的な運営体制構築を進めています。営業面では、海外拠点との連携強化や製品管理・販売体制の効率化を促進し、現地生産や技術サポートを活用した市場拡大に取組みました。生産面では安全操業・安定生産の継続に加え、新設備の稼働や増設による生産能力の向上に努めると同時に、顧客からの認証取得に注力しました。また、中長期的なビジネス継続、従業員の就業環境改善を見据え、大阪工場の耐震補強工事や新事務所棟、鹿島事業所の分析棟の新設工事に着手しました。さらに研究開発では、技術力を基盤とした新たな高性能製品の創出、多様な分野での事業展開を進めています。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は37,705百万円(前年同期比8.5%増、2,949百万円増)となりました。 営業利益は9,746百万円(同19.7%増、1,601百万円増)、経常利益は9,807百万円(同23.4%増、1,858百万円 増)、親会社株主に帰属する中間純利益は6,879百万円(同22.7%増、1,271百万円増)となりました。

売上高、営業利益は、後述の各セグメントの要因により増収増益となりました。経常利益は、営業利益の増加に加え、受取利息の増加、為替差損の減少により増益となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、経常利益の増加により増益となりました。

当社グループの報告セグメントの業績は、次のとおりです。

#### (ライフサイエンス事業)

ライフサイエンス事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が17,783百万円(前年同期比4.7%減、885百万円減)、営業利益は2,516百万円(同8.2%減、225百万円減)となりました。

国内市場では食品・飲料用途等、果実酸類の需要は堅調に推移しましたが、医薬品や日用品マーケットの需要が軟化しました。海外市場ではリンゴ酸のシェアアップに取り組んだ結果、アジアを中心に販売数量が増加した一方、競争の激化により販売単価は低下しました。更に、円高に伴う輸出および在外子会社の売上高減少の影響も加わり、セグメント売上高は前中間連結会計期間を下回りました。営業利益は、前期の鹿島事業所の定期修繕の長期化によるコストアップ要因はなくなったものの、大阪工場の耐震補強工事に伴う稼働停止、販売価格の低下、円高に伴う在外子会社の利益減少の影響もあり、前中間連結会計期間を下回り、減収減益となりました。

#### (電子材料および機能性化学品事業)

電子材料および機能性化学品事業全体の業績は、外部顧客に対する売上高が19,922百万円(前年同期比23.8%増、3,834百万円増)、営業利益は8,425百万円(同29.3%増、1,909百万円増)となりました。

半導体市場はAI用途を中心に需要は堅調に推移しました。主力製品である超高純度コロイダルシリカは、堅調な需要に対して安定供給に努めた結果、販売数量が増加しました。売上高は、円高の影響による減少はありましたが、販売数量増加により、前中間連結会計期間を上回りました。営業利益は、京都事業所の新規製造設備の稼働に伴う減価償却費や立ち上げ費用が増加しましたが、売上増加に伴う生産拡大による効果が寄与し、前中間連結会計期間を上回り増収増益となりました。

## (2) 当中間期の財政状態の概況

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,947百万円増加し、144,449百万円となりました。 これは主に、現金及び預金、建設仮勘定が増加したためです。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,791百万円減少し、34,661百万円となりました。これは主に、設備関係未払金が減少したためです。

純資産は、前連結会計年度末に比べ5,739百万円増加し、109,788百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したためです。

#### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年8月8日に公表いたしました通期の業績予想および配当予想を修正しています。詳細につきましては、本日 (2025年10月31日) 公表いたしました「2026年3月期第2四半期(累計)連結業績予想と実績との差異および通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」、「剰余金の配当(中間配当)および期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

#### (4) その他

#### (重要な設備の新設等)

前連結会計年度末において計画中であった重要な設備の新設等のうち、当中間連結会計期間に完了したものは次のとおりです。

会社名	セグメント		投資予	产定額	資金調達	着手	完了
事業所 (所在地)	の名称	設備の内容	総額 (百万円)	既支払額 (百万円)	方法	(年月)	(年月)
扶桑化学工業㈱ 鹿島事業所 (茨城県神栖市)	電子材料お よび機能性 化学品事業	超高純度コロ イダルシリカ 製造設備およ び付帯設備	20, 000	17, 457 (注) 1	借入金	2023年9月	2025年8月 (注)2

- (注) 1. 既支払額を変更しています。
  - 2. 製造設備は2025年8月に完成し、本稼働は2025年12月を予定しています。

# 2. 中間連結財務諸表及び主な注記

## (1) 中間連結貸借対照表

(1) 中间建和其旧对忠权		(単位:千円)
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	31, 295, 730	33, 464, 723
受取手形及び売掛金	16, 046, 056	17, 296, 107
商品及び製品	14, 058, 439	14, 409, 922
仕掛品	675, 979	656, 335
原材料及び貯蔵品	3, 419, 342	3, 409, 490
その他	1, 571, 738	887, 486
貸倒引当金	△14, 851	△15, 446
流動資産合計	67, 052, 435	70, 108, 620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	19, 435, 011	18, 913, 246
機械装置及び運搬具(純額)	18, 491, 734	17, 719, 557
土地	8, 433, 034	8, 432, 429
建設仮勘定	19, 567, 556	21, 045, 936
その他(純額)	1, 055, 247	941, 907
有形固定資産合計	66, 982, 585	67, 053, 077
無形固定資産	4, 006, 424	3, 751, 406
投資その他の資産		
投資有価証券	714, 487	805, 008
長期前払費用	540, 921	458, 820
繰延税金資産	1, 720, 436	1, 593, 063
退職給付に係る資産	247, 313	232, 038
その他	237, 467	447, 837
貸倒引当金	$\triangle 0$	$\triangle 0$
投資その他の資産合計	3, 460, 627	3, 536, 768
固定資産合計	74, 449, 636	74, 341, 252
資産合計	141, 502, 071	144, 449, 873

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3, 073, 443	2, 968, 632
1年内返済予定の長期借入金	3, 100, 000	4, 000, 000
未払金	2, 625, 862	2, 606, 599
設備関係未払金	6, 207, 343	3, 726, 584
未払法人税等	1, 847, 953	2, 714, 416
賞与引当金	620, 290	693, 609
役員賞与引当金	52, 350	71, 352
修繕引当金	451, 633	188, 254
その他	510, 725	750, 503
流動負債合計	18, 489, 603	17, 719, 952
固定負債		
長期借入金	16, 900, 000	14, 900, 000
繰延税金負債	303, 532	304, 438
退職給付に係る負債	1, 463, 632	1, 442, 640
資産除去債務	17, 924	17, 924
長期設備関係未払金	137, 864	130, 478
その他	140, 535	146, 279
固定負債合計	18, 963, 490	16, 941, 762
負債合計	37, 453, 093	34, 661, 714
純資産の部		
株主資本		
資本金	4, 334, 047	4, 334, 047
資本剰余金	4, 820, 722	4, 820, 722
利益剰余金	91, 405, 565	96, 927, 074
自己株式	$\triangle 1,057,033$	$\triangle 1,022,269$
株主資本合計	99, 503, 301	105, 059, 574
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	191, 889	233, 907
繰延ヘッジ損益	8, 682	11,097
為替換算調整勘定	4, 345, 103	4, 483, 579
その他の包括利益累計額合計	4, 545, 676	4, 728, 584
純資産合計	104, 048, 977	109, 788, 158
負債純資産合計	141, 502, 071	144, 449, 873

# (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

(単位:千円) 当中間連結会計期間 前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 (自 2025年4月1日 2025年9月30日) 至 2024年9月30日) 至 売上高 34, 756, 353 37, 705, 888 売上原価 21, 840, 812 22, 874, 014 売上総利益 12, 915, 541 14, 831, 873 販売費及び一般管理費 4, 770, 497 5, 084, 919 営業利益 9, 746, 953 8, 145, 044 営業外収益 受取利息 157,061 207, 466 受取配当金 6, 161 7,987 18,716 その他 21,901 営業外収益合計 181, 939 237, 355 営業外費用 支払利息 65,940 64, 782 558 減価償却費 投資事業組合運用損 31,096 23,695 為替差損 279, 792 87,623 その他 572 644 営業外費用合計 378, 033 176, 673 経常利益 7, 948, 950 9, 807, 635 特別利益 60,928 2,813 固定資産売却益 5, 588 補助金収入 20, 257 特別利益合計 81, 185 8,402 特別損失 固定資産売却損 198 固定資産除却損 21, 405 20,925 特別損失合計 21, 405  $21, 1\overline{24}$ 税金等調整前中間純利益 8,008,730 9, 794, 913 法人税、住民税及び事業税 2, 299, 441 2, 806, 106 法人税等調整額 100,975 108,881 法人税等合計 2, 400, 417 2, 914, 988 中間純利益 5, 608, 313 6, 879, 924 親会社株主に帰属する中間純利益 5, 608, 313 6, 879, 924

# (中間連結包括利益計算書)

(中間連結包括利益計算書)		
		(単位:千円)
	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	5, 608, 313	6, 879, 924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△79, 064	42, 017
繰延ヘッジ損益	△22, 077	2, 414
為替換算調整勘定	△517, 965	138, 475
その他の包括利益合計	△619, 107	182, 907
中間包括利益	4, 989, 206	7, 062, 832
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	4, 989, 206	7, 062, 832
非支配株主に係る中間包括利益	· · · —	· · · —

# (3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

登業活動によるキャッシュ・フロー   税金等調整前中間純利益		前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日
現金等調整前中間純利益		至 2024年9月30日)	至 2025年9月30日)
議価権対策	営業活動によるキャッシュ・フロー		
(公司の当金の埋滅額(△は減少) 65、492 7.1,71 (公員女子引当金の埋滅額(△は減少) 22、310 19、000		8, 008, 730	9, 794, 913
賞号引当金の増減額(公は減少) 22、310 19,00			4, 581, 823
受債責与引当金の増減額(公は減少) 22,310 19,00 退職給付に係る負債の増減額(公は減少) 24,759			641
議職給付に係る負債の増減額(△は減少)		65, 492	71, 714
体辞  当金の州旅館 (△は減少)		22, 310	19, 002
受取利息及び受取配当金	退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	24, 759	△5, 974
支払利息         65,940         64,78           為替差損益(△仕益)         179,617         34,47           投資事業組合運用損益(△仕益)         31,096         23,69           固定資産売却損益(△仕益)         △60,928         △2,61           固定資産院却損         21,405         20,925           売上債権の増減額(△仕増加)         224,616         △1,229,81           棚卸資産の増減額(△仕増加)         937,540         △297,101           仕入債務の増減額(△仕減少)         894,077         △117,37           未払金の増減額(△仕減少)         386,229         50,96           その他         1,677,435         908,81           小計         15,792,426         13,434,44           利息及び配当金の受取額         152,743         210,28           利息の支払額         △69,025         △65,03           樹助金の受取額         20,257         5,588           法人税等の支払額         △1,330,093         △1,986,43           営業活動によるキャッシュ・フロー         定期預金の私戻による支出         △1,593,349         △1,330,01           定期預金の対反による支出         △1,593,349         △1,330,01  1,423,225         1,549,92           有形固定資産の取得による支出         △1,593,349         △1,330,01  1,423,225         1,549,92           有形固定資産の取得による支出         △1,52,95,950         △6,468,67  1,67,189         -	修繕引当金の増減額(△は減少)	△209, 103	△263, 379
為替差損益(△は益)		△163, 222	$\triangle 215, 453$
投資事業組合運用損益(△は益)		65, 940	64, 782
固定資産売却損益(△は益)	為替差損益(△は益)	179, 617	34, 473
固定資産除却損	投資事業組合運用損益(△は益)	31, 096	23, 695
#助金収入	固定資産売却損益(△は益)	△60, 928	△2, 614
売上債権の増減額 (△は増加) 224,616 △1,229,81 棚卸資産の増減額(△は増加) 937,540 △297,10 仕入債務の増減額(△は減少) 894,077 △117,377 未払金の増減額(△は減少) 336,229 50,966 その他 1,677,435 908,81 小計 15,792,426 13,434,44 利息及び配当金の受取額 152,743 210,28 利息の支払額 △69,025 △65,03 補助金の受取額 20,257 5,588 法人税等の支払額 △1,330,093 △1,986,43 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の拓入による支出 △1,330,093 △1,986,43 定第預金の払戻による収入 1,433,225 1,549,92 有形固定資産の取得による支出 △15,543,349 △1,330,01 定期預金の扱料による収入 1,433,225 1,549,92 有形固定資産の取得による支出 △15,429,5950 △66,468,87 有形固定資産の取得による支出 △15,429,5950 △66,468,87 有形固定資産の取得による支出 △15,429 △305,366 無形固定資産の取得による支出 △15,429 △305,366 無形固定資産の取得による支出 △15,429 △305,366 無形固定資産の取得による支出 △15,429 △305,366 無形固定資産の売却による収入 67,189 ~ 投資有価証券の取得による支出 △2,839 △52,900 投資事業組合からの分配による収入 27,990 ~ その他 △388,877 △223,39 投資活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 ~ △1,100,000 自己株式の取得による支出 △2,178,039 △6,827,122 財務活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 ~ △1,100,000 自己株式の取得による支出 △2,348,89 リース債務の返済による支出 △31,163,171 △1,339,55 リース債務の返済による支出 △2,48,89 現金及び現金同等物の増減額(△1は減少) 287,522 (2,357,40 見金及び現金同等物の増減額(△1は減少) 287,522 (2,357,40		21, 405	20, 925
棚卸資産の増減額(△は増加) 937, 540 △297, 106 仕入債務の増減額(△は減少) 894, 077 △117, 377 未払金の増減額(△は減少) 386, 229 50, 966		△20, 257	△5, 588
任入債務の増減額(△は減少) 384,077		224, 616	$\triangle 1, 229, 814$
未払金の増減額(△は減少) 386,229 50,966 その他 1,677,435 998,819 小計 15,792,426 13,434,41 利息及び配当金の受取額 152,743 210,286 利息の支払額 △69,025 △65,03 補助金の受取額 20,257 5,586 法人税等の支払額 △1,330,093 △1,986,43 営業活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 △1,593,349 △1,330,010 定期預金の預入による支出 △1,593,349 △1,330,010 定期預金の払戻による収入 1,423,225 1,549,92 有形固定資産の取得による支出 △12,295,950 △6,486,67 無形固定資産の取得による支出 △15,429 △305,366 無形固定資産の取得による支出 △15,429 △305,366 無形固定資産の売却による収入 67,189 △2,839 △52,900 投資事業組合からの分配による収入 27,990 — 投資活動によるキャッシュ・フロー 長期貸付金の回収による収入 27,990 — その他 △388,877 △223,39 投資活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 △12,778,039 △6,827,127 財務活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 △2,839 △52,900 日己株式の取得による支出 △368,877 △223,39 投資活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 △1,163,171 △1,339,556 リース債務の返済による支出 △2,366 — 配当金の支払額 △1,163,171 △1,339,556 リース債務の返済による支出 △2,349 現金及び現金同等物に係る換算差額 △331,904 34,577 現金及び現金同等物に係る換算差額 △331,904 34,577 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40	棚卸資産の増減額(△は増加)	937, 540	△297, 105
その他       1,677,435       908,818         小計       15,792,426       13,434,44         利息及び配当金の受取額       15,792,426       13,434,44         利息の支払額       △69,025       △65,28         法人税等の支払額       20,257       5,58         法人税等の支払額       △1,330,093       △1,986,43         営業活動によるキャッシュ・フロー       2       2         定期預金の投入による支出       △1,593,349       △1,330,01         定期預金の私戻による収入       1,423,225       1,549,92         有形固定資産の取得による支出       △12,295,950       △6,488,67         有形固定資産の売却による収入       1       3,30         無形固定資産の売却による収入       67,189       →         投資有価証券の取得による支出       △2,839       △52,90         長期貸付金の回収による収入       0       0         投資事業組合からの分配による収入       27,990       →         その他       △338,877       △223,39         投資活動によるキャッシュ・フロー       長期階元金の返済による支出       →       △1,100,00         自己株式の取得による支出       →       △1,100,00         自己株式の取	仕入債務の増減額(△は減少)	894, 077	△117, 376
小計 利息及び配当金の受取額 15,792,426 13,434,44 利息及び配当金の受取額 152,743 210,28 利息の支払額	未払金の増減額 (△は減少)	386, 229	50, 960
利息及び配当金の受取額 152,743 210,286 利息の支払額	その他	1, 677, 435	908, 819
利息の支払額	小計	15, 792, 426	13, 434, 445
# 期金の受取額 20,257 5,588 法人税等の支払額 △1,330,093 △1,986,43	利息及び配当金の受取額	152, 743	210, 280
法人税等の支払額 営業活動によるキャッシュ・フロー△1,330,093△1,986,43投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出 定期預金の預入による支出 定期預金の預入による支出 有形固定資産の取得による支出 無形固定資産の取得による支出 無形固定資産の取得による支出 無形固定資産の取得による支出 無形固定資産の取得による支出 	利息の支払額	$\triangle 69,025$	$\triangle 65,034$
営業活動によるキャッシュ・フロー  定期預金の預入による支出	補助金の受取額	20, 257	5, 588
投資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出	法人税等の支払額	$\triangle 1, 330, 093$	$\triangle 1,986,431$
接資活動によるキャッシュ・フロー 定期預金の預入による支出	営業活動によるキャッシュ・フロー	14, 566, 307	11, 598, 848
定期預金の払戻による収入 1,423,225 1,549,92 有形固定資産の取得による支出 △12,295,950 △6,468,67 有形固定資産の売却による収入 1 3,300 無形固定資産の売却による収入 1 3,300 無形固定資産の売却による収入 67,189 一投資有価証券の取得による支出 △2,839 △52,900 長期貸付金の回収による収入 0 67,189 一投資事業組合からの分配による収入 27,990 一名の他 △388,877 △223,39 投資活動によるキャッシュ・フロー △12,778,039 △6,827,127 財務活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 一 △1,100,000 自己株式の取得による支出 △236 一覧当金の支払額 △1,163,171 △1,339,555 リース債務の返済による支出 △5,432 △9,341 財務活動によるキャッシュ・フロー △11,168,841 △2,448,89 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40 現金及び現金同等物の期首残高 29,483,756 29,237,39	投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入 1,423,225 1,549,92 有形固定資産の取得による支出 △12,295,950 △6,468,67 有形固定資産の売却による収入 1 3,300 無形固定資産の売却による収入 1 3,300 無形固定資産の売却による収入 67,189 一投資有価証券の取得による支出 △2,839 △52,900 長期貸付金の回収による収入 0 67,189 一投資事業組合からの分配による収入 27,990 一名の他 △388,877 △223,39 投資活動によるキャッシュ・フロー △12,778,039 △6,827,127 財務活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 一 △1,100,000 自己株式の取得による支出 △236 一覧当金の支払額 △1,163,171 △1,339,555 リース債務の返済による支出 △5,432 △9,341 財務活動によるキャッシュ・フロー △11,168,841 △2,448,89 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40 現金及び現金同等物の期首残高 29,483,756 29,237,39	定期預金の預入による支出	$\triangle 1,593,349$	$\triangle 1, 330, 016$
有形固定資産の取得による支出       △12, 295, 950       △6, 468, 67         有形固定資産の売却による収入       1       3, 30         無形固定資産の取得による支出       △15, 429       △305, 36         無形固定資産の売却による収入       67, 189       -         投資有価証券の取得による支出       △2, 839       △52, 90         長期貸付金の回収による収入       0       0         投資事業組合からの分配による収入       27, 990       -         その他       △388, 877       △223, 39         投資活動によるキャッシュ・フロー       ◆12, 778, 039       △6, 827, 12         財務活動によるキャッシュ・フロー       ●12, 778, 039       △6, 827, 12         財務活動による支出       -       △1, 100, 00         自己株式の取得による支出       △236       -         配当金の支払額       △1, 163, 171       △1, 339, 55         リース債務の返済による支出       △5, 432       △9, 34         財務活動によるキャッシュ・フロー       △1, 168, 841       △2, 448, 89         現金及び現金同等物に係る換算差額       △331, 904       34, 57         現金及び現金同等物の増減額(△は減少)       287, 522       2, 357, 40         現金及び現金同等物の期首残高       29, 483, 756       29, 237, 39			1, 549, 921
有形固定資産の売却による収入 1 3,300 無形固定資産の取得による支出 △15,429 △305,360 無形固定資産の取得による収入 67,189 − 位			$\triangle 6, 468, 677$
無形固定資産の取得による支出			3, 309
無形固定資産の売却による収入 投資有価証券の取得による支出 人2,839 人52,900 長期貸付金の回収による収入 0 投資事業組合からの分配による収入 27,990 その他 人388,877 人223,39 投資活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 ー ム1,100,000 自己株式の取得による支出 ー ム1,163,171 ム1,339,555 リース債務の返済による支出 対務活動によるキャッシュ・フロー と明務活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の支払額 が1,163,171 ム1,339,555 リース債務の返済による支出 対象が現金同等物に係る換算差額 ム331,904 ス48,89 現金及び現金同等物の増減額(ムは減少) ス67,522 ス37,400 現金及び現金同等物の期首残高 29,483,756 29,237,39		$\triangle 15,429$	△305, 369
投資有価証券の取得による支出△2,839△52,90長期貸付金の回収による収入00投資事業組合からの分配による収入27,990-その他△388,877△223,39投資活動によるキャッシュ・フロー△12,778,039△6,827,12°財務活動によるキャッシュ・フロー長期借入金の返済による支出-△1,100,000自己株式の取得による支出△236-配当金の支払額△1,163,171△1,339,55°リース債務の返済による支出△5,432△9,34°財務活動によるキャッシュ・フロー△1,168,841△2,448,89°現金及び現金同等物に係る換算差額△331,90434,57°現金及び現金同等物の増減額(△は減少)287,5222,357,40°現金及び現金同等物の期首残高29,483,75629,237,39°	無形固定資産の売却による収入		_
長期貸付金の回収による収入00投資事業組合からの分配による収入27,990-その他△388,877△223,39投資活動によるキャッシュ・フロー△12,778,039△6,827,12財務活動によるキャッシュ・フロー-△1,100,00自己株式の取得による支出-△236-配当金の支払額△1,163,171△1,339,55リース債務の返済による支出△5,432△9,34財務活動によるキャッシュ・フロー△1,168,841△2,448,89現金及び現金同等物に係る換算差額△331,90434,57現金及び現金同等物の増減額(△は減少)287,5222,357,40現金及び現金同等物の期首残高29,483,75629,237,39			△52, 903
投資事業組合からの分配による収入27,990-その他△388,877△223,39投資活動によるキャッシュ・フロー△12,778,039△6,827,12財務活動によるキャッシュ・フロー長期借入金の返済による支出-△1,100,000自己株式の取得による支出△236-配当金の支払額△1,163,171△1,339,55リース債務の返済による支出△5,432△9,34財務活動によるキャッシュ・フロー△1,168,841△2,448,89現金及び現金同等物に係る換算差額△331,90434,57現金及び現金同等物の増減額(△は減少)287,5222,357,40現金及び現金同等物の期首残高29,483,75629,237,39			0
その他△388,877△223,39投資活動によるキャッシュ・フロー△12,778,039△6,827,12財務活動によるキャッシュ・フロー長期借入金の返済による支出-△1,100,000自己株式の取得による支出△236-配当金の支払額△1,163,171△1,339,55リース債務の返済による支出△5,432△9,34財務活動によるキャッシュ・フロー△1,168,841△2,448,89現金及び現金同等物に係る換算差額△331,90434,57現金及び現金同等物の増減額(△は減少)287,5222,357,40現金及び現金同等物の期首残高29,483,75629,237,39		27, 990	_
投資活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 リース債務の返済による支出 対務活動によるキャッシュ・フロー を引力を表現した。			△223, 391
財務活動によるキャッシュ・フロー 長期借入金の返済による支出 - △1,100,000 自己株式の取得による支出 △236 - 配当金の支払額 △1,163,171 △1,339,555 リース債務の返済による支出 △5,432 △9,345 財務活動によるキャッシュ・フロー △1,168,841 △2,448,895 現金及び現金同等物に係る換算差額 △331,904 34,575 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,400 現金及び現金同等物の期首残高 29,483,756 29,237,390			
長期借入金の返済による支出 — △1,100,000 自己株式の取得による支出 △236 — 一 配当金の支払額 △1,163,171 △1,339,555 リース債務の返済による支出 △5,432 △9,345 財務活動によるキャッシュ・フロー △1,168,841 △2,448,895 現金及び現金同等物に係る換算差額 △331,904 34,575 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,400 現金及び現金同等物の期首残高 29,483,756 29,237,396			
自己株式の取得による支出 △236 -		_	△1, 100, 000
配当金の支払額△1,163,171△1,339,55リース債務の返済による支出△5,432△9,34財務活動によるキャッシュ・フロー△1,168,841△2,448,89現金及び現金同等物に係る換算差額△331,90434,57現金及び現金同等物の増減額(△は減少)287,5222,357,40現金及び現金同等物の期首残高29,483,75629,237,39		^236	
リース債務の返済による支出△5,432△9,34財務活動によるキャッシュ・フロー△1,168,841△2,448,89現金及び現金同等物に係る換算差額△331,90434,57現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)287,5222,357,40現金及び現金同等物の期首残高29,483,75629,237,39			△1, 339, 552
財務活動によるキャッシュ・フロー △1,168,841 △2,448,89年現金及び現金同等物に係る換算差額 △331,904 34,575年現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287,522 2,357,40年現金及び現金同等物の期首残高 29,483,756 29,237,39年			
現金及び現金同等物に係る換算差額△331,90434,573現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)287,5222,357,400現金及び現金同等物の期首残高29,483,75629,237,390			
現金及び現金同等物の増減額(△は減少) 287, 522 2, 357, 400 現金及び現金同等物の期首残高 29, 483, 756 29, 237, 390			
現金及び現金同等物の期首残高 29,483,756 29,237,390			
現金及い現金同等物の中间期末残局 29,771,278 31,594,790 31,594,794,790 31,594,794,790 31,594,794,790 31,594,790 31,594,790 31,594,790 31,594,790 31,594,790 31			
	現金及い現金 同寺物の 中间 期木 残 局	29, 771, 278	31, 594, 790

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

#### (セグメント情報等の注記)

# 【セグメント情報】

- I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	中間連結 損益計算書
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計	(注) 1	計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	18, 668, 540	16, 087, 813	34, 756, 353	_	34, 756, 353
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
計	18, 668, 540	16, 087, 813	34, 756, 353	_	34, 756, 353
セグメント利益	2, 741, 337	6, 516, 552	9, 257, 890	△1, 112, 845	8, 145, 044
減価償却費	727, 054	2, 868, 039	3, 595, 094	107, 587	3, 702, 681

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用  $\triangle$ 1,112,845千円です。
  - 2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項 該当事項はありません。
- Ⅱ 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
  - 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	1	報告セグメント	調整額	中間連結 損益計算書	
	ライフサイエ ンス事業	電子材料およ び機能性化学 品事業	計	調整領 (注) 1	計上額 (注) 2
売上高					
外部顧客への売上高	17, 783, 450	19, 922, 438	37, 705, 888	_	37, 705, 888
セグメント間の内部売上高 又は振替高	_	_	_	_	_
計	17, 783, 450	19, 922, 438	37, 705, 888	_	37, 705, 888
セグメント利益	2, 516, 235	8, 425, 584	10, 941, 820	△1, 194, 866	9, 746, 953
減価償却費	780, 830	3, 699, 637	4, 480, 468	101, 354	4, 581, 823

- (注) 1. セグメント利益の調整額は、提出会社の総務部門・経理部門等、一般管理部門に係る費用 △1,194,866千円です。
  - 2. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する事項 該当事項はありません。